

質問に対する回答

(医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業業務委託に係る公募型プロポーザル)

No	質問事項	質問項目	回答
1	仕様書4(2) 対象施設数	支給対象施設約8,000件のうち想定申請数は。	過去の実績から概ね8割超を想定しています。
2		支給対象施設約8,000件のデータはすべて一つのフォーマットでデータベース化されているか	1つのリストになっています。
3	仕様書5(1) 事務局の設置・運営	R7.5月～7月に実施された同事業の人員数は。	延べ14名で、そのうち、審査担当が5名、コールセンターが4名となっています。
4	仕様書5(1)① 事務局の設置場所	発注者と連絡調整が円滑に実施できる場所に事務局を開設とあるが、県外でも構わないか。(オンラインを想定)。県外に事務所を設置する事で審査配点に影響はあるか。	県と連携を図る上では県内に事務局が設置されるのが望ましいものと考えています。
5	仕様書5(2) コールセンターの設置	使用する回線はフリーダイヤルが望ましい等指定はあるか。	指定はしませんが、発信者側の通話料が無料であることが望ましいと考えています。
6		0570のナビダイヤルでもよいか。フリーダイヤルや017等の電話番号など指定はあるか。	
7		1日当たりの受電想定数は。	受電数の想定はありません。
8		前回実施の1日あたり若しくは1か月あたりの受電数は。	コールセンター開設期間(59営業日)中、1,414件、1日平均約24件ですが、申請受付開始直後は1日当たり100件超となっています。
9		1回あたりの平均通話時間は。	概ね5分程度を想定しています。
10		FAX番号に指定番号等はあるか。	ありません。
11		コールセンターは、サービス指標などの指定はあるか。	ありません。
12	仕様書5(3)① WEBサイトの開設	デジタルクラウドを使用する際の認証や承認基準はあるか。	ありません。委託事業者において適切にご対応ください。
13		ホームページは貴県のドメインを使用する必要があるか。	県のサーバー、ドメインは使用しません。委託事業者においてご用意ください。
14		具体的にホームページのどの個所の作成が求められているか。貴県のホームページからランディングページを経由して申請フォーム等にアクセスするフローを構築する想定でよいか。	仕様書5(3)①に記載の項目を網羅したサイトを作成してください。県ホームページが無くとも成立する内容としてください。

No	質問事項	質問項目	回答
15	仕様書5(4)① リーフレットの発送及び新聞掲載による広報	発送するリーフレットの仕様の指定はあるか。(用紙サイズ・枚数・片面か両面か・カラーか白黒か等)	ありません。
16		新聞掲載による広報とあるが、新聞掲載を行う意図は。対象施設8,000件への告知用か、それ以外の施設からの申請を想定してのことか。	全対象施設へのリーフレットの送付は行いますが、住所の不備等による不配や、施設と法人間の連絡漏れ等で周知されない場合を想定して行うものです。
17		特定の掲載紙や回数に指定はあるか。	指定はありません。No.16の回答を参考に、効果的な方法を提案してください。
18		新聞広告費は、当社で掲載特別料金がある場合、その料金を見積もりに適用しても構わないか。	事務経費の内容について定めておりませんので、業務に必要と思われる分を計上してください。
19	仕様書5(4)③ リーフレットの発送	リーフレットの発送に使用する封筒は受注者が準備とあるが、封筒の仕様は。	指定はありません。
20	仕様書5(4)④ ダイレクトメールの発送及び電話	未申請者へ発送するダイレクトメールの想定件数は。	概ね3割から4割程度を想定しています。
21		未申請者へ電話にて事業の周知とあるが、電話は発送者全員へ行うのか。その中の一部の場合は架電リストに入るのは何件くらいか。	未申請者へのダイレクトメール送付から概ね10日後時点での未申請者全員へ架電を行う想定です。全施設の5%程度を想定しています。
22	仕様書5(5)①イ 申請書類の受付	申請書類は郵送及びWEB上の申請フォームでの受付とするとあるが、過去の割合は。	前は概ね5:5でした。
23	仕様書5(5)②ア 審査事務	書類に不備がある場合は不備内容を改めさせることとあるが、紙の書類の場合、訂正印を含め申請者による修正が必要か。軽微なものは、電話確認の上、事務局での追記・修正が認められるか。	住所や施設名の不備などは施設へ確認の上、事務局で修正してかまいませんが、金額の変更が伴うものについては、訂正印による修正か再度申請書を提出いただく必要があります。
24		書類審査の不備率の想定はあるか。(全体申請数に対して4割が不備想定等)	軽微なものを含め、概ね5割程度を想定しています。
25	仕様書5(6)①ウ 支給決定	審査結果を書面により郵送またはメールで通知とあるが、郵送で申請がきた施設へは郵送での通知が必要ということか。	どちらでも構いません。
26	仕様書5(6)③ア 不支給に関する通知	不支給決定通知書については、すべて郵送での送付が必要か。	お見込みのとおりです。
27	仕様書5(6)④ 支給期限	随時支払を行いとあるが、想定頻度は。	最低でも月1回以上を想定しています。

No	質問事項	質問項目	回答
28	仕様書 5 (6) ④ 支給期限	前回実施時の支給頻度は。	週 1 回、期間中に計10回支給しました。
29	仕様書10 (1) 振込手数料	振込手数料は、支援金原資と事務経費のどちらに含まれるか。	事務経費に含まれます。
30	仕様書別表 施設の内訳	対象施設8,000件のうち、医療施設・高齢者施設等・障害児者施設等・保護施設・一般公衆浴場の割合は。	医療施設約2,500、高齢者施設等約3,100、障害児者施設等約2,100、保護施設3、一般公衆浴場約300となっています。
31	募集要項 7 (3) 見積書の記載	経費見積書の中には、支援金原資も記載が必要か。	必須ではありません。
32	企画提案競技審査会の審査結果	審査結果後、当社の審査項目ごとの評点と選定会社の審査項目ごとの評点を確認することは可能か。	可能です。審査後にお問い合わせください。
33	企画提案競技審査会の選定状況	貴県では、過去、医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業業務を実施されているが、企画提案競技形式にて運営会社を公告・決定されているか。 されていた場合、過去は同一会社にて運営されているが、業務実績より新規の会社が選定されにくい傾向があるということか。	毎回、企画提案競技審査会を設置し、審査項目に基づき、適正に審査を行っています。